



あいさつ
秋田県消防協会
会長
中田 潤

本日は、秋田県副知事堀井啓一様、衆議院議員金田勝年様をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、このように盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。今年、消防団一二〇年、自治体消防制度六五周年でございますが、この記念すべき年にこの大会を快く引き受けられました、地元消防関係者の皆様に厚く御礼申し

上げます。私達消防人は、県民の安全・安心の確保という強い願いに応えるために、一層高い士気の下に訓練を重ねるとともに、地域との連携をさらに深め、より強靱な組織を作って、あらゆる災害や危機に全力で取り組んでいかなければと、決意を新たにしているところです。当協会も「公益財団法人」へ移行して二年目に入りましたが、法人の目的である消防思想の普及、消防知識技能の向上、消防活動の強化に向けて一層努力して参りますので、皆様にはご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



祝 辞
秋田県副知事
堀井 啓一

第六六回秋田県消防大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

皆様には日頃から昼夜を分かたず県民の生命と財産を守るために、本当に数々の困難に立ち向かいながら貢献をいただいていることに對しまして心から感謝申し上げます。

また、昨年十一月秋田市で開催

されました「全国女性消防団員活性化秋田大会」は大成を収めることができました。皆様に大変難儀をかけたことに対し心からお礼申し上げます。県では先の東日本大震災を受けまして連動型の地震・津波最大マグニチュード七・七を想定した予想被害調査についてまもなく発表させていただきます。また、これを受けて秋田県における地域防災計画を今年度中に策定することとしております。こうした取り組みに對しまして消防の皆様方の特段のご協力をお願いいたします。



あいさつ
男鹿市長
渡部 幸男

今日は秋田県消防大会でようこそ男鹿市におこしいただきました。全県から消防人の皆様が集まって、消防に對してあるいは防災に對する意識を高める大変意義深い場だと思っております。男鹿市も、今年、日本海中部地震からちょうど三〇年という節目の年に当たりますが、常に防災意識を高めることを、普段の生活に

取り入れております。さて、北緯四〇度に「かじ」を取れをテーマに七月一三日から二八日まで開催されます、海の日の全国大会、第一〇回海フェスタでは、男鹿半島のみならず、東日本大震災で甚大な被害を受けられました、同じ北緯四〇度の三陸海岸に住まわれる方々の一日も早い復興を祈願するものでもあります。そういったことから本日お集まりの皆様にも是非感心を持っていただければと思います。最後に、この機会に皆様方の連携が益々深まり、有意義な大会となりますようご祈念申し上げます。



祝 辞
衆議院議員
金田 勝年

第六六回秋田県消防大会がこのように盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

今、県民・国民にとって最も大切な基本的なことは安全・安心ではないでしょうか。地域の先頭に立って、リーダーとして励んでこられたのは、本日お集まりの皆様方でございます。

安全と安心、これを確保するに

は自然災害や火災等から命と財産を守ることは勿論のことですが、あらゆる災害から地域の皆さんを守ってあげる、救ってあげる、本当に大切な仕事をしているのが消防団員、消防職員の消防人であります。この機会に心から感謝と敬意を表します。強靱な組織を作って、地域社会との連携を大切にしながら、安全・安心を守っていただき、益々使命感を高めていただきたい。終わりに、皆様方のご健勝とご活躍、そして消防協会の発展を祈念いたします。

第9回 消防団員意見発表会

この意見発表会は、消防団員が日頃の消防団活動で感じた事柄や経験した事例などの発表を通じ、消防活動のあるべき姿や消防人としての役割を再認識し、これからの活動をより充実したものにすることを目的に平成17年度から実施しているものです。

今回も、各支部から選出された9名の団員が意見を発表しました。なお、女性消防団員の発表は、秋田市で開催した第61回大会の鹿角市消防団安保千夏団員が最初で、秋田市消防団の工藤徳子団員が4人目となります。

発表された意見は、「消防秋田」8月号から順次紹介します。



発表者とテーマ

千葉 與右工門	五城目町消防団	本部付分団長	「火点は前方の標的」
工藤 徳子	秋田市消防団	団員	「私は女性消防団員です」
高原 一心	由利本荘市消防団	団員	「愛郷心あればこそ」
大坂 久男	美郷町消防団	分団長	「消防団の思い出と今後へ」
佐藤 樹徳	横手市増田消防団	団員	「初めての火事」
高橋 徹	羽後町消防団	部長	「若い力」
大西 照雄	鹿角市消防団	分団長	「消防団活動を振り返って」
田村 東一	大館市消防団	分団長	「私と地域消防団」
加藤 大輔	藤里町消防団	団員	「消防団に入団してからの4年間を振り返る」

平成25年度 消防功労者(優良事業所)知事表彰

優良事業所表彰は平成9年度から実施され、受賞事業所は今年度の2事業所を加え131事業所となっています。

表彰される事業所は相当数の消防団員が在職し、地域の消防活動に積極的に取り組んでいるなど、多年にわたって地域の消防団活動に貢献してきたことが評価されたものです。

受賞されました事業所には、今後ますますの消防団活動へのご協力をお願いします。



受賞事業所の概要

■株式会社 米村組

代表取締役 米村 茂
鹿角市尾去沢字山根20-3
総合建設業
従業員41名中消防団員6名

大雨による被害拡大が予想された時は、在籍する消防団員をはじめ、事業所においても積極的に災害対応に当たっている。

自然災害等が発生した場合には、重機オペレータを配置し、自社所有の重機、資機材を提供し活動するなど、消防団活動に対する協力体制は絶大である。

■男鹿清掃興業 株式会社

代表取締役 初山 一人
男鹿市船越字内子294
一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬・その他関連事業
従業員76名中消防団員7名

市の一般廃棄物収集運搬業務を受託しており、日常業務において市内を巡回しているため、地域の状況に長けていることから、災害時には情報収集活動や災害復旧活動等において、消防団と連携を図っている。また、瓦礫の撤去や運搬等において、協力支援を行うこととしている。

講演 防災について



講師 桂 三若様

桂三若様は、一九七〇年神戸市生まれ。大学卒業後、桂三枝(現在の桂文枝)に弟子入りし、一九九七年に三若を命名、独立されました。

二〇一一年からは皆様ご存じのとおり、吉本興業の地域活性化プロジェクトの「住みます芸人」として本県に在住し、二〇一二年には第一回「日本元氣大賞」グランプリを受賞、落語会を担う若手の牽引者として期待されており。

講演では、本県の観光地あるいは名物などの話を織り交ぜながら、最後に落語を一席披露、本当に貴重な、そして楽しいお話ありがとうございました。



アトラクション

なまはげ太鼓

秋田県立男鹿海洋高等学校

年に一度、大晦日の晩に各家を訪れて怠け者を戒めるといふ、男鹿市に古くから行われている伝統行事「なまはげ」をベースに創作された郷土芸能です。五穀豊穡、家内安全、無病息災を祈り和太鼓を打ち鳴らしました。



願人踊 (がんにおどり)

一日市郷土芸術研究会

願人踊は、伊勢、熊野信仰の普及のため、村廻りの芸人となり日本各地に歌や踊りを広めた願人坊主が伝えたものです。

八郎潟町には、今から約三〇〇年前の江戸時代の中頃に伝えられたといわれています。毎年五月五日の一日市神社の例大祭の日に行われており、各家々を回り一年の五穀豊穡と豊年満作を祈願する踊りであり、各家々の玄関や庭先で踊りを演ずる門付芸能でもあります。



トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

- (営業種目) トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32 Ⅱ(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シバウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www.17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp



「陸上の部」開会式で、小林博美秋田県消防長会長は、「本日は、これまでの訓練成果を遺憾なく発揮さ

べ二四五人が出場しました。

六月二六日秋田県立総合プール(秋田市向浜)で開催された「水上の部」には八消防本部から延べ三六人が、また七月三日秋田県消防学校での「陸上の部」には、一三消防本部から延

第四二回消防救助技術秋田県大会(秋田県消防長会主催)が六月二六日及び七月三日の両日開催され、出場隊員は日頃鍛えた救助技術を競いました。

消防救助技術秋田県大会

秋田県消防長会

れ、この後の東北指導会、全国大会へと繋げていってほしい。」と挨拶しました。

■東北指導会

〔陸上〕平成二五年七月二五日
宮城県仙台市

〔水上〕平成二五年七月一〇日
宮城県利府町

■全国大会〔陸上・水上〕

平成二五年八月二二日
広島県広島市

全国大会・東北指導会出場隊

〔全国大会〕 ◇陸上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
ロープブリッジ渡過	秋田市消防本部	利 部 隊 員
はしご登はん	大曲仙北広域消防本部	倉 橋 隊 員
ほふく救出	秋田市消防本部	佐藤隊員チーム
ロープ応用登はん	大曲仙北広域消防本部	熊谷隊員チーム

〔東北指導会〕 ◇陸上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
引 揚 救 助	能代山本広域消防本部	佐藤隊員チーム
	秋田市消防本部	船木隊員チーム
	鹿角広域消防本部	木村隊員チーム
ロープブリッジ救出	男鹿地区消防本部	鈴木隊員チーム
	鹿角広域消防本部	川上隊員チーム
	能代山本広域消防本部	幸坂隊員チーム
障 害 突 破	秋田市消防本部	石川隊員チーム
	横手市消防本部	遠藤隊員チーム

◇水上の部

種 目 名	消防本部名	隊員(チーム名)
基 本 泳 法	北秋田市消防本部	吉 田 隊 員
	秋田市消防本部	大 嶋 隊 員
	大館市消防本部	佐 藤 隊 員
複 合 検 索	秋田市消防本部	佐々木隊員
	横手市消防本部	小 西 隊 員
	能代山本広域消防本部	小 野 隊 員
溺 者 搬 送	北秋田市消防本部	鈴木隊員チーム
人 命 救 助	大館市消防本部	長谷部隊員チーム
	にかほ市消防本部	佐々木隊員チーム
溺 者 救 助	秋田市消防本部	渋谷隊員チーム
水 中 結 索	能代山本広域消防本部	吉岡隊員チーム
水 中 検 索 救 助	秋田市消防本部	大嶋隊員チーム



消防半天・帯・団旗
優勝旗・ゼッケン
手拭・タオル・のれん
旗幕類名入染物専門

寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

平成25年度 秋田県消防操法大会支部大会日程

支 部 名	開催月日	開催場所
鹿 角	7. 7(日)	鹿角市役所駐車場
大館北秋田	7. 28(日)	外川原地区米代川河川緑地
能代市山本郡	7. 28(日)	能代港下浜岸壁埠頭
男鹿潟上南秋	7. 28(日)	メルシティ潟上駐車場
秋 田 市	7. 7(日)	秋田市消防訓練場(秋田市御所野)
由利本荘にかほ	7. 20(土)	にかほ市消防庁舎前広場
大仙仙北美郷	7. 20(土)	大崎市 雄物川河川緑地運動公園
横 手 市	7. 28(日)	横手市増田町河川グラウンド
湯沢市雄勝郡	8. 3(土)	湯沢市河川敷運動広場 松ノ木グラウンド

平成25年度消防団員数の概要

秋田県総合防災課では、この度平成25年4月1日現在の消防団員数を公表しましたので、その概要をお知らせします。

1. 消防団員数は17,544人

消防団員数は減少傾向にあり、前年同期比133人減の17,544人となりました。
条例定数充足率は87.50%、被雇用化率(サラリーマン化率)は72.2%となっています。

	H20. 4. 1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1
消防団員数	18,191人	18,052人	18,029人	17,875人	17,677人	17,544人
前年同期比	- 178人	- 139人	- 23人	- 154人	- 198人	- 133人
条例定数充足率	89.10%	89.37%	89.40%	88.64%	88.09%	87.50%

2. 女性消防団員は27人増の248人

女性消防団員は年々増加しており、前年同期比27人増の248人となりました。

	H20. 4. 1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1
女性消防団員数	119人	150人	176人	199人	221人	248人
前年同期比	+ 12人	+ 31人	+ 26人	+ 23人	+ 22人	+ 27人
女性団員採用消防団数	11団	14団	15団	17団	17団	19団

3. 機能別団員は6消防団、208人

機能別団員制度が県内に導入されたのは平成19年度からですが、前年同期比では、大館市消防団が新たに導入し、1団体増の6消防団208人となりました。

	H20.10.1	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1
機能別団員数	49人	54人	112人	153人	178人	208人
前年比	+ 15人	+ 5人	+ 58人	+ 41人	+ 25人	+ 30人
機能別団員制度導入消防団数	2団	2団	3団	3団	5団	6団

消防団員のやりがい、地域に誇らる自分自身が、
地域のために働き、身近な人の役に立てること。
そして、年齢も職業もさまざまな仲間と出会い、
人としても大きく成長していけることにある。
例えば災害時には、地域の人々と連携しあいながら、
一緒に乗り越え、さらにまた強い絆を育んでいく。
そうやって生まれた絆が何よりの宝物。

あなたのちからで
救われる人がいる
消防団員
募集

消防庁
http://www.mha.go.jp/kyokushin/

消防団員大募集

応募お待ちしております!

■消防団・消防団員とは

消防団は、消防本部や消防署と同様に市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、本業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づいて、地域の安全・安心を確保するために活動する非常勤特別職の地方公務員です。

■消防団員の減少で、地域防災力の低下が懸念

本県の消防団員数は、昭和31年には3万6千人が在籍していましたが、年々減少し続け、平成24年には半分を割り込み、1万7,800人となりました。

地域の消防防災力の低下が懸念されています。

■多くの方の消防団入団を期待

消防団は、地域防災の中核的な存在で、地域の安全・安心を確保するために大変重要な組織です。
一人でも多くの方に、消防団活動に参加いただけることを期待しています。

平成25年度消防団員数 (平成25年4月1日現在)

(単位:人、%)

地域名	消防団名	条例 定数	実 団 員 数				定数 充足率	女性 団員率	前年同期比較	
			総数	男性	女性	うち 機能別 団員数			団員数	増減数
鹿 角	鹿角市	892	826	803	23	34	92.60	2.78	822	+ 4
	小坂町	170	161	161	0	0	94.71	0.00	158	+ 3
	地域計	1,062	987	964	23	34	92.94	2.33	980	+ 7
北秋田	大館市	1,280	1,095	1,032	63	19	85.55	5.75	1,092	+ 3
	北秋田市	870	735	733	2	0	84.48	0.27	744	- 9
	上小阿仁村	120	93	93	0	0	77.50	0.00	97	- 4
	地域計	2,270	1,923	1,858	65	19	84.71	3.38	1,933	- 10
山 本	能代市	850	739	728	11	7	86.94	1.49	757	- 18
	藤里町	125	123	123	0	0	98.40	0.00	121	+ 2
	三種町	507	427	421	6	0	84.22	1.41	416	+ 11
	八峰町	281	249	247	2	0	88.61	0.80	252	- 3
	地域計	1,763	1,538	1,519	19	7	87.24	1.24	1,546	- 8
南秋田	男鹿市	820	760	756	4	0	92.68	0.53	770	- 10
	潟上市	508	467	458	9	0	91.93	1.93	463	+ 4
	五城目町	230	193	193	0	0	83.91	0.00	193	± 0
	八郎潟町	107	77	77	0	0	71.96	0.00	82	- 5
	井川町	145	135	135	0	0	93.10	0.00	137	- 2
	大潟村	52	47	47	0	0	90.38	0.00	51	- 4
	地域計	1,862	1,679	1,666	13	0	90.17	0.77	1,696	- 17
秋 田	秋田市	2,100	1,909	1,887	22	12	90.90	1.15	1,926	- 17
由 利	由利本荘市	1,802	1,663	1,662	1	102	92.29	0.06	1,670	- 7
	にかほ市	610	575	559	16	34	94.26	2.78	586	- 11
	地域計	2,412	2,238	2,221	17	136	92.79	0.76	2,256	- 18
仙 北	大仙市	1,691	1,343	1,303	40	0	79.42	2.98	1,355	- 12
	仙北市	767	601	588	13	0	78.36	2.16	625	- 13
	美郷町	448	396	396	0	0	88.39	0.00	401	- 5
	地域計	2,906	2,340	2,287	53	0	80.52	2.26	2,368	- 28
平 鹿	横手市横手	550	441	438	3	0	80.18	0.68	448	- 7
	横手市増田	289	248	248	0	0	85.81	0.00	248	± 0
	横手市平鹿	500	429	418	11	0	85.80	2.56	434	- 5
	横手市雄物川	507	443	443	0	0	87.38	0.00	454	- 11
	横手市大森	285	237	237	0	0	83.16	0.00	243	- 6
	横手市十文字	550	469	467	2	0	85.27	0.43	474	- 5
	横手市山内	183	169	162	7	0	92.35	4.14	164	+ 5
	横手市大雄	234	211	206	5	0	90.17	2.37	204	+ 7
	地域計	3,098	2,647	2,619	28	0	85.44	1.06	2,669	- 22
雄 勝	湯沢市	1,865	1,655	1,647	8	0	88.74	0.48	1,672	- 17
	羽後町	513	451	451	0	0	87.91	0.00	452	- 1
	東成瀬村	200	177	177	0	0	88.50	0.00	179	- 2
	地域計	2,578	2,283	2,275	8	0	88.56	0.35	2,303	- 20
計	32消防団	20,051	17,544	17,296	248	208	87.50	1.41	17,677	- 133



支部情報アラカルト

OB団員と

休団制度等について

平成二五年四月一日に秋田市消防団の要綱等を改正し、退職した消防団員を対象としたOB団員の採用及び一時的に消防団活動ができない団員を対象とした休団制度を新たに設けました。

OB団員とは、消防団を退職しても災害活動に従事できる団員を任用することにより、大規模災害での活動やサラリーマン化による日中の団



員不足解消等を目的として五月一日より入団を募り、現在一六名が入団し地域の安全安心を支えております。

さらに、休団制度では、転勤や家族の介護等で一定期間消防団活動ができない団員を対象に、制度を新設しました。現在、本制度の利用者はおりませんが、消防団を退団することなく消防団活動に復帰できることや事務手続きが簡素化されたメリットがあります。

また、秋田市消防団組織等検討委員会を軸に、消防団の班再編を進めた結果、一八五班から一七六班となっており、より一層地域に根ざし、多様な消防団活動が展開できることを目指しております。

秋田市では、今後も新時代に適応できるように消防団員の活動環境整備を推進して参ります。

(情報提供：秋田市支部)

火災の発生状況

速報値

(秋田県総合防災課調べ)

	平成 25 年		平成 24 年			同期比較	
	6 月	累計	6 月	累計	年計	6 月	累計
建 物	17	112	19	123	237	- 2	-11
林 野	12	40	13	23	30	- 1	17
車 輜	8	26	2	12	38	6	14
そ の 他	22	46	17	40	81	5	6
合 計	59	224	51	198	386	8	26
死 者 数	1	15	2	12	20	- 1	3
負 傷 者 数	8	40	4	42	77	4	- 2

協会事務局お休みのお知らせ

今年のお盆休みは八月一三日(火)から一五日(木)までとし、協会事務局を休ませていただきますので、よろしくお願ひします。



地域の防災、災害対策に貢献!

消 防
ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備
火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目1番24号 TEL018 (863) 1551(代)
山王セントラルビル7F FAX018 (824) 3651

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協 立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494